



# 東彼杵のひと

vol.4



今回登場するのは、この春に20歳を迎える町内在住の3名。今の自分について、ふるさと東彼杵についてお話を伺いました。

## 温かなつながり



山口 葉月さん  
(東彼杵町役場)

20歳の今、どのように  
過ごしていますか?

一昨年の秋に東彼杵町役場に入りました。子ども健康課に配属され初めはわからないことだらけでしたが、やさしい先輩方に恵まれて楽しく業務に励んでいます。仕事以外ではバレーボールに夢中です。週に1度、千綿小学校の体育館で地元の先輩たちと一緒にプレーしています。それぞれが仲のいい人を連れてやってくるので徐々に仲間が増え、つながりが広がっていくのがうれしいです。

東彼杵の魅力と課題について、  
どう思いますか?

旅に出ても帰ってくるとすごく落ち着くし、地元の暮らしやすさに気づきます。家族や友人と犬の散歩がてら、夕陽を眺める時間が大好きです。仕事の中でわかったのは、子育て支援が充実していて待機児童もゼロという、東彼杵町の子育て環境の素晴らしさです。もっと多くの方々に知ってもらえたらいいなと思いますし、町外に

住んでいる地元の友だちにも「子育てしやすいよ、帰ってきてね」と伝えていきたいです。



笑顔で窓口の業務に励む葉月さん

## 新たなチャレンジ



森山保乃華さん  
(長崎県立大2年)

20歳の今、どのように  
過ごしていますか?

長崎県立大学の国際経営学科で、経営と英語を学んでいます。学校の外では飲食業のアルバイトに挑戦中で、東彼杵町教育委員会の学習支援「ひがしそのぎくすのき未来塾」で学習サポーターとしても活動しています。新しい学びや出会いが多く、充実した日々を送

二十歳を祝う会の当日。葉月さんは司会進行を、保乃華さんは「二十歳の誓い」を務めた。



ることができています。大学生になってから社会とのつながりが増え世界が広がっていくような気分で、20歳を迎える今がこれまでの人生のなかで一番しあわせです。

今年はオーストラリアへ短期留学の予定で、新たなチャレンジにワクワクしています。

## 東彼杵の魅力と課題について、どう思いますか？

一番の魅力は人の優しさ、どこに行っても家族のように接してもらえるのがうれしいです。高齢者を中心に買い物や移動で困っている方が多いので、今後もっと便利になることを願います。それから町内で英語力強化の取り組みをして、世界中の人をおもてなしできる町になったら素敵だなと思います。



学習サポーターとして活動する保乃華さん

## 大楠小・音琴小 千綿中・彼杵中の 最後の卒業生

0歳 2003～04(平成15～16)年 誕生  
小1 2010(平成22年)4月 小学校入学  
小6 2016(平成28)年3月 小学校卒業(大楠小学校、音琴小学校閉校)  
中3 2019(平成31)年3月 中学校卒業(千綿中学校、彼杵中学校閉校)  
20歳 2024(令和6)年 二十歳を祝う会

## 地元の魅力発見



中山 楓さん  
(東彼杵町役場)

## 20歳の今、どのように 過ごしていますか？

昨年4月から東彼杵町役場で会計年度任用職員として採用となり、農業委員会事務局に所属しています。仕事で町内のあちこちを訪ねるなかで「こんなきれいなところがあったのか!」と発見があるのが面白いです。

趣味はレコード鑑賞で、レコード盤を探しに大村市までドライブするのが休日の楽しみです。年上の人たちが成人式を迎える姿はすごく「大人」に見えていましたが、実際自分になってみると20歳という実感はなく、これからどんな大人になれるのかなという期待と不安が入り混じっています。



思い出の旧大楠小学校を訪れた楓さん

## 東彼杵の魅力と課題について、 どう思いますか？

自然の豊かさと美しさが東彼杵の魅力だと思います。山に囲まれて育ったからか、透き通る海が続く千綿の美しさに感動して、思わず住んでみたいと思いました。そのぎ茶PRの「お茶娘」としても活動しているので、地元出身の私でも知らなかった東彼杵町のいろんな魅力を、そのぎ茶のおいしさを通して町外・県外の方にもっと伝えていけたらと思います。